カメラコントローラ

取扱説明書

このたびは、カメラコントローラをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、この取扱説明書を大切に保管してください。

目　次

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保証書と共に必ず保管してください。

■ 絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警 告　**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**

 注 意　**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

安全上のご注意

警 告

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）使用しないでください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 製品に同梱している電源コードのみ使用してください。製品に同梱していない電源コードを使用しないでください。

- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災･感電の原因となります。

- 風呂場等の水滴がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 表示された電源電圧（交流 100 ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。

- この機器の開口部をふさがないでください。開口部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに開口部があけてあります。次のような使い方はしないでください。
  この機器をあお向けや横倒しし、逆さまにする。この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。
- この機器の上にろうそく等の炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因になります。
- この機器の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

- 電源コードの上に重いものをのせたり､コードが本機の下敷にならないようにしてください｡コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

- 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

- この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
- この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

注 意

● 各種機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。

● 電源のスイッチを切っても電源からは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてご使用ください。
● 旅行などで長期間、この機器をご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
● お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
● 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
● 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
● 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
● この機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

● この機器の上に物を置かないでください。この機器の上には通気孔があります。通気孔をふさぐと中に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
● この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
● この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

● 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

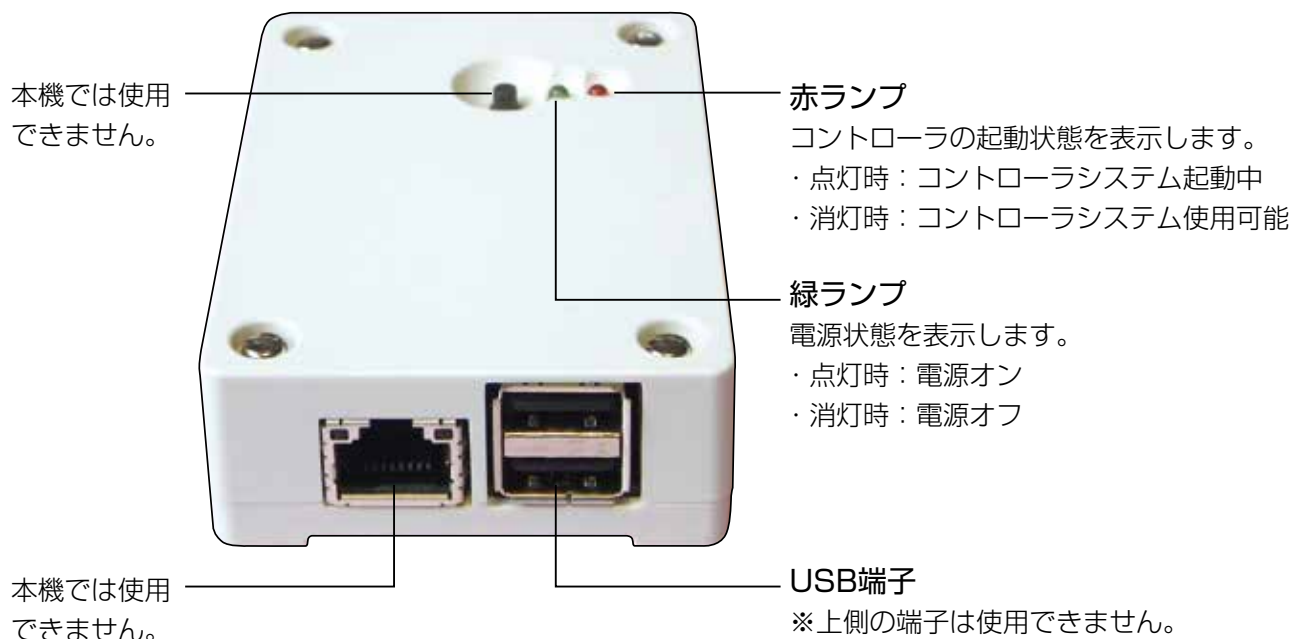
■使用上のご注意

- 本機は無線LAN機能を搭載しており、動作中は電波を発します。心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器、火災報知器や自動ドアなどの自動制御機器の近くでは使用しないでください。本機から発生する電波によりこれらの機器が誤作動する恐れがあります。
- カメラコントローラの送受信範囲は約25mです。カメラコントローラと画像モニター機器（iPadなど）の間に障害物などがある場合は画像が途切れたり、送受信速度が遅くなったり、動作範囲が短くなったりすることがあります。
- カメラコントローラは見通しのよい場所に設置してください。
- 本機では必ず付属のアンテナをご使用ください。付属のアンテナ以外を使用する場合は、新たに技術基準適合証明等の取得が必要になることがあります。
- アンテナ部は握らないでください。使用中にアンテナ部を握ると、送受信動作に支障をきたす恐れがあります。
- ノイズ障害を発生すると思われる電気機器からはできるだけ遠ざけてください。蛍光灯、空調機、電子式調光機（配線含む）、電子レンジ、パソコン、テレビモニターなどは不要電波が発射されています。
- 移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局の近くでは使用しないでください。管理者が無線機器の使用を制限している場所では管理者の指示に従って使用してください。
- 屋外に面した窓ガラス付近には設置しないでください。ガラスは電波をほとんど素通ししますので、近接で使用している電波に影響されることがあります。
- アンテナの周辺に金属物がある場合は、できるだけ離して設置してください。
- 木造の壁・天井・床の建物の場合は、隣合う部屋のアンテナ設置からできるだけ遠ざけてください。木造物は電波を通しますので、影響されることがあります。

1 梱包内容

- カメラコントローラ　1台
- アンテナ　1本
- 電源ケーブル　1個
- 取扱説明書（本書）

各部の名称

【フロント】

【リア】

3 接続方法

■カメラの接続

USBケーブル付きのカメラ機器を本機のUSB端子へ接続します。

ご注意

- 本機のUSB端子は2端子ありますが、上側のUSB端子は使用できません。
- 本機のLAN端子も使用できません。

■電源ケーブルとアンテナの接続

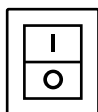
ご注意

- 電源ケーブルおよびアンテナは、本機に付属しているものを使用してください。
  付属していない電源ケーブルおよびアンテナは、使用しないでください。

4 使用方法

ご注意

- 電源スイッチを入れる前に、各接続部が正しく接続されているか確認してください。

1. 電源スイッチを入れます。（Iマークがオン、Oマークがオフ）

・電源を入れると、緑ランプおよび赤ランプが点灯します。（コントローラシステムの起動中）
・しばらくすると赤ランプが消灯し、コントローラシステムが使用可能になります。

2. 終了するときは、電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

5 仕様

プロセッサ	Freescale i.MX257
CPU コア	ARM926EJ-S
CPUクロック	400MHz
USB	・High Speed ・Type-Aコネクタ
LED	赤色LED（φ3mm）x 1 緑色LED（φ3mm）x 1
無線LAN	・無線LAN規格：IEEE802.11B準拠　最大11Mbps IEEE802.11G準拠　最大54Mbps 2.4GHz帯 ・アクセスモード：アドホック ・セキュリティ方式：64bit WEP
電源電圧	DC5V
使用温度範囲	-20～70℃（ただし結露なきこと）
サイズ （幅×奥行き×高さ）	58.0 × 83.0 × 24.3（mm）

株式会社 エコム
〒160-0023　東京都新宿区西新宿4-3-12 渡辺西新宿ビル2F
TEL 03-5725-4550 FAX 03-5725-4553
http://www.ecom-inc.co.jp/

2 版：2013.10